

琴浦中学校宇宙連詩 1年1組

- 1 昼は青空の顔してる
夜は星空の顔になる
宇宙はどんな気持ちで僕らを見てるのだろう？
谷川俊太郎
- 2 展望台の望遠鏡から目はずしたら
おかあさんが手すりにもたれて 地平線を見ていた
はじめて見る おかあさんの横顔
ここにいるのに おかあさんはどこか遠くにいる
私といっしょにいるのに ひとりきりである
覚和歌子
- 3 もしも言葉がなかったら 星に願いもかけられない
星は星に 私たちはわたしたちにひきこもって
宇宙全体がキーンと 狂ってしまうだろう
野村喜和夫
- 4 宇宙の中に青く光るものがある
それは地球
地球は私が生まれて来た時を知っている
地球はいつも見てくれてる
そんな地球は私のもう一人のお母さん
河田莉奈
- 5 あの青いわたり鳥
ぼくらの町をぼくの頭の上をとんでいく
またどこかであいましょう
末廣和人
- 6 ぼくらは一人では生きていけない
共に迷い
共に感じ
共に願い
永遠に共に生きてゆく
山本竜
- 7 迷いに迷ってはめた
ジグソーパズルの一つのピース
その一つのピースで周りの世界が広がっていく
松井完治
- 8 地にたくさんの種をまいていけば
たくさんの花が一面に広がっていく
花は美しい 人もそうでいてほしい
人は花のように花は人のように
ただそこにいてだけで美しくあってほしい
田村
- 9 錆びついた駅に咲いた一輪の花は
はかなく散っていったけど
たしかにここに生きていた
広尾
- 10 たった今咲いたちっぽけな花は
雨や風にあたりながらも
誰かの助けもなく一生懸命咲き続ける
人は一人では生きてゆけない
私たちはこの花よりも小さな存在なのかもしれない
松井友依

- 11 みんな生きている
後悔を後悔で終わらせないために
Keep Smile...。
里奈
- 12 後悔はしない
ぼくらが
生きている
人生に
悔いはないから
滝
- 13 人生いっぱい悔いはある
でも後悔はしない
だって自分の人生なんだもん
桂那子
- 14 自分の人生は自分で決める
人に指図された人生は
自分の人生ではない
ただ 自分が決めた道を
信じて行けばいい
竜貴
- 15 人生はぼくが考える
ぼくはその人生の中で夢を描いてみせる どこまでも高く
そうして自由に舞うのさ 果てしなく続く夢という大空にね
裕哉
- 16 大空はいつも温かく笑っている
とても優しい顔をして
だけど そんな大空だって泣きたくあるんだ
だから もし つらいときは我慢しなくてもいい
思いっきり泣けばいいんだ
莉奈
- 17 思いっきり走る 跳ぶ 投げる
思いっきり笑う 楽しむ 歌う
わたしはいつも全力なんだ
ひかる
- 18 走れ
どんなことがあっても走り続けるんだ
なぜ走るかって？
それは この果てしなき道の先にある
答えを見つけるためさ
大智
- 19 道の先に私の夢がある
どんなにくじけそうになっても
私は道を進みつづけるんだ...
佳織
- 20 ゲーゲーゲー
ぼくは今夢の中
コンドルになって
優雅に空を飛んでいる
いつか本当に飛べるといいな
完治
- 21 ピィヨ ピィヨ ピィヨ
とべるかな
半年もたったけど
山上

22 苦しくて苦しくて 泣いた日も...
嬉しくて楽しくて 笑った日も...
いつでも時間は過ぎている
2度と戻ってこない 一瞬を
大切に歩いていこう!!

綾恵

23 止まっている暇なんかない!
今思っていることを
心の道標にして...

亮

24 大きな目標をもって
前に進めば きっと
よい未来が待っている
その未来次第で
自分の人生が決まるんだ

佳奈

25 人生は計り知れぬ道の上にある
人間はその道を外れないように努力するのだが
道を外れた人はいったい...

竜

26 自分がやりたいことって何だろう?
それは人に聞いても分からない
自分で見つけ出すしかないんだ
よく考えて本当にやりたいことを見つめよう
後で後悔しないためにね

立聖

27 一步一步歩いていこうよ
きっと人生の中に素晴らしいことがあるはず!
やりたいことを見つめに行こうよ

林

28 たとえ世界がつらくても
夢があるでしょういろいろと
その夢に向かって走っていこう
いつまでも...
いつまでも...

卯目

29 私は毎日走っている
朝 放課後の体育館で
走れるかぎり全力で...

晴香

30 毎日走ったら腹が減る
腹が減ったら 飯を食う
これで元気な人になる
みんなで生きていくために
必要なこと

真昌

31 たとえこの先に悲しみがあっても
みんながいるから
元気に乗り越えられる

恵里那

- 32 みんながいれば
楽しいときは
2倍楽しめる
苦しいときは
半分になる
雄介
- 33 学校は友達いるから楽しんだ
これからもずーと
笑ってられるかな...
友依
- 34 1人じゃ きっとあきらめていただろう
夢も走り続けることも歩き続けることも
けど 私には大切な友達がいる
だから笑ってられるんだ
あきらめずに走り続けられるんだ
歩未
- 35 どんなに遠い夢だって
1%でも可能性があれば
それに向かって走り続ける
瑠偉
- 36 僕は毎日走っている
あの巨大なグラウンドで
チームメイトと一緒に走ると
毎日が楽園
この先ずっと...
秀大
- 37 毎日見る朝日
その光で目覚める私は
幸せだ！！
三隅菜津美
- 38 夜になると
太陽が沈み月が顔を出す
太陽は眠り
月は起きる
そして時は過ぎてゆく...
琴未
- 39 卵から顔を出した小鳥たち
生まれた日も名前も一緒です
そして飛び立つ空も一緒です
和人
- 40 いつも私達を見守ってくれる空にも
「感情」というものがある
楽しい時は真っ青な空
悲しいときはくもり空
今日はどんな気持ちでいるのかなあ？
穂野香

